

2014年6月～11月 MULレーダー・赤道大気レーダー共同利用課題一覧

No.	申請代表者	所属	研究題目
L01	H. Luce	Toulon U.	Tropospheric turbulence characterization from high-resolution balloon and radar observations
F02	齋藤昭則	京大理	国際宇宙ステーションからの超高層大気撮像観測とMULレーダー及び赤道大気レーダー電離圏観測の同時観測
F03	山本衛	京大RISH	120E/60W子午面に沿った国際電離圏観測キャンペーンに対応するMULレーダー/赤道大気レーダー観測
F04	古本淳一	京大RISH	MULレーダー及びEARによるGPM-DPRデータの長期検証
F05	S. Sridharan	NARL	Investigation of the seeding mechanisms for the quasi-periodic radar echoes from the E-region field aligned irregularities
F06	塩川和夫	名大STE	超高層大気イメージングシステムとMULレーダー・赤道大気レーダーによる超高層大気の協同観測
F07	前川泰之	大阪電通大	衛星通信回線における降水雲の影響に関する研究
A08	山本真之	京大RISH	大気レーダー・雲レーダーによる雲の力学過程・微物理過程の観測的研究
A09	橋口浩之	京大RISH	顕著台風を中心付近における立体構造の観測
A10	堤雅基	極地研	南極昭和基地大型大気レーダー(PANSY)国内試験観測
A11	西村耕司	極地研	高精度風速推定法の実証実験
A12	下舞豊志	島根大	MULレーダー・境界層レーダー・マイクロレインレーダーを用いた上空の雨滴粒径分布推定
A13	柴垣佳明	大阪電通大	MULレーダー・気象レーダーを用いた前線帯メソスケール擾乱の発達・組織化に関する研究
A14	橋口浩之	京大RISH	高速道路上での局地的豪雨・豪雪に関する研究
A15	橋口浩之	京大RISH	フィールド実習科目「多階層地球変動科学実習II」の実施(理学研究科, ARS, GSS科目)
A16	山本真之	京大RISH	イメージング・ウィンドプロファイラーの開発による下層大気乱流の微細構造の観測
A17	中城智之	福井工大	レンジイメージングウィンドプロファイラによる大気境界層の鉛直構造の詳細観測
A18	津田敏隆	京大RISH	LQ-7からの直達波情報を利用した地表付近の水蒸気変動の推定
A19	古本淳一	京大RISH	気球観測による比良おろしの鉛直構造観測
A20	児玉安正	弘前大	ウィンドプロファイラー/RASS・ラジオゾンデ観測による陸上のヤマセの実態解明
A21	矢吹正教	京大RISH	リモートセンシングおよび直接計測を組み合わせた大気微量物観測システムの検証実験
A22	矢吹正教	京大RISH	奈良女子大学「地学実験」におけるフィールド実習
A23	矢吹正教	京大RISH	気温計測のための小型ラマンライダーの開発
A24	本研究所事業		MULレーダーによる中層大気標準観測(GRATMAC)
B25	山川宏	京大RISH	信楽MULレーダーを用いたスペースデブリの形状推定に関する研究
B26	家森俊彦	京大理	地磁気変化における電離層電場・風の影響および下層大気擾乱に起因する波動現象の検出
B27	本研究所事業		MULレーダーによる電離圏の標準観測
C28	山本真之	京大RISH	デジタル受信機の付加による赤道大気レーダーのレンジイメージング測定機能の増強
C29	J.-S. Chen	Chienkuo Tech. U.	Range imaging of lower atmosphere and ionosphere using the Equatorial Atmosphere Radar (EAR)
C30	下舞豊志	島根大	コタバンにおける雨滴粒径分布の鉛直変化に関する研究
C31	柴垣佳明	大阪電通大	インドネシア海洋大陸における対流システムの階層構造に関する研究
C32	阿保真	首都大学東京	赤道域における対流圏から中間圏への大気波動伝搬の観測
C33	長澤親生	首都大学東京	赤道域対流圏界面領域オゾンライダーによる高分解能観測
C34	森修一	JAMSTEC	インドネシア海大陸通過時における東進対流季節内振動(ISV)の一時変調
C35	橋口浩之	京大RISH	熱帯対流圏における大気不安定微細構造の観測的研究
C36	橋口浩之	京大RISH	赤道大気観測所における海外フィールド実習
C37	Eddy Hermawan	LAPAN	Development of Indonesian Monsoon Index (IMI) Based on EAR and other Facilities at Kototabang
C38	Findy Renggono	BPPT	Study on drop size distributions based on Equatorial Atmosphere Radar observations
C39	Asif Awaludin	LAPAN	Software defined radio application as a digital receiver for range imaging atmospheric radar
C40	Peberlin Sitompul	LAPAN	Signal and data processing of EAR on atmospheric and ionospheric observation mode
C41	Marzuki	Andalas U.	Variability of Vertical Structure of Rainfall over Indonesian Maritime Continent: TRMM observations and Wind Profiler Measurements
C42	Marzuki	Andalas U.	Variability of rain drop size distribution at Kototabang and Padang
D43	齋藤享	ENRI	プラズマバブルに伴う電離圏全電子数空間勾配の特性及び衛星航法のためのレーダーによるプラズマバブル監視手法の研究
D44	津川卓也	NICT	EAR, NICT 電離圏観測網及びGPS受信機網を用いた赤道スプレッドFの発生及び伝播機構の研究
D45	山本衛	京大RISH	衛星ビーコン観測とEARによる赤道スプレッドF現象の観測研究
D46	大塚雄一	名大STE	EAR及び30.8MHzレーダーによる電離圏沿磁力線不規則構造の観測
AD47	庄司桂一郎	気象庁	トランスバースバンド(TVB)発生要因に関する調査
B48	A.K. Patra	NARL	Exploration of daytime 150 km echoes using the MU radar
B49	J.-S. Chen	Chienkuo Tech. U.	Three-dimensional structure of field-aligned irregularities observed with multi-frequency and multi-receiver techniques of MU radar